

連携内容策定ワークシート

(業界団体編)

1. 本ワークシートの位置付け	2
2. 連携の進め方	3
2.1. 事業継続に係る取組み状況の確認	4
2.2. 連携内容の具体化・合意形成	5

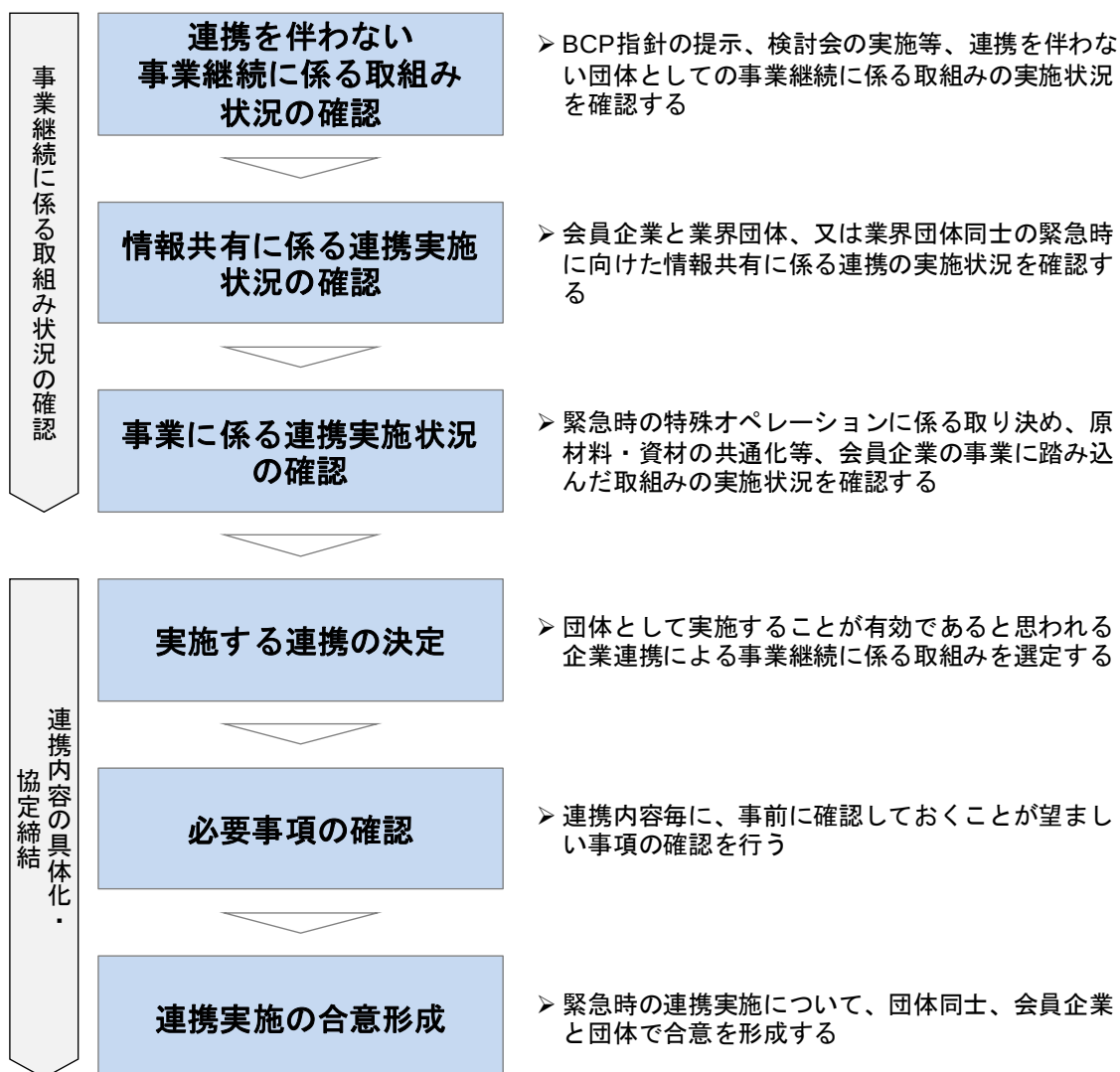
1. 本ワークシートの位置付け

本ワークシートは、食料供給に関連する業界団体が、緊急時においても会員企業の事業継続を支援し、食料供給を維持することを目的に、会員企業・他業種業界団体との連携を検討する際に活用することが期待される。

各団体は、本ワークシートおよび「連携内容策定ワークシート（連携内容）」を参照し、各団体における現状の事業継続に係る取り組み状況を把握した上で、業界全体での緊急時の食料供給能力向上のために有効であると考えられる会員企業間、および他業界との連携を選定し、事前に取り決めておく必要のある事項および留意事項について協議を行い、連携を具体化していくことが期待される。

2. 連携の進め方

緊急時対応のための業界団体と会員企業、業界団体同士の連携は、以下の流れで実施する。



2.1. 事業継続に係る取組み状況の確認

団体として実施している事業継続に係る取組み状況を、連携を伴わない取組み、会員企業および業界団体間での情報共有に係る連携、および事業に係る連携、という観点から確認する。

業界団体の事業継続に係る取組み状況チェックリスト

本 指 針 の 対 象 範 囲	連携を伴わない取組み	団体としてのBCP指針の作成	・ BCPの雛形等を作成し、会員企業に提示・BCP策定促進を行っている
		過去の緊急時対応事例の収集・会員への共有	・ 過去の災害時の対応状況を取り纏め、会員企業に共有している
		行政との緊急時対応に係る情報交換・会員への共有	・ 国・自治体等と緊急時対応に係る情報共有を行い、会員企業に共有している
	情報共有に係る連携	緊急時協力に係る合意形成	・ 緊急時に協力を行うことについて、業界団体と会員企業、又は業界団体同士で合意形成を行っている
		緊急時供給維持に係る人材のネットワーク構築	・ 会員企業の緊急時対応に係る人材同士が交流する場を団体として提供している
		緊急時対応体制・連絡先の共有	・ 会員企業の緊急時対応体制・連絡先等を把握し、リスト化している ・ 他業界団体の緊急時連絡体制・連絡先を把握している
		各業界の事業継続に係る取組みの共有	・ 業界団体間で平時の事業継続に係る取組みの共有、及び緊急時の会員企業の被災・復旧状況に係る情報共有を行うことについて合意形成がなされている
	事業に係る連携	製品供給能力復旧状況の確認	・ 緊急時に会員企業の製品供給能力復旧状況を把握し、他業界団体と共有する仕組みが構築されている
		平時とは異なる仕様の製品の供給	・ 原材料・包材が平時と異なる、あるいは平時では供給しない品質基準の製品を供給することについて、団体として調整を行うことについて取り決めがなされている
		製品ラインナップの絞込み	・ 緊急時に優先度が高い製品に絞って生産・供給を行うことを、団体として調整することについて取り決めがなされている
		主要原材料の共通化	・ 緊急時の原材料不足に備え、原材料の共通化に係る検討を進め、団体として方針を提示している
		周辺資材の共通化	・ 緊急時の周辺資材（包材等）不足に備え、周辺資材の共通化に係る検討を進め、団体として方針を提示している

2.2. 連携内容の具体化・合意形成

前頁において実施がなされていない、不十分であることが判明した取組みから、団体として実施をすることが有効であると思われる取組みを選定する。

その上で、実施を検討する連携について、「連携内容策定ワークシート（連携内容）」を参照し、事前に確認しておくことが望ましい事項、留意事項に考慮した上で、候補先と実現に向けて調整を行う。